

無事・安全確認の

白色タオル運動

～災害時に家族の無事を地域の人に知らせましょう。～

都留市では災害時における迅速な安否確認を行えることが出来るように白色タオル運動を市全体で広めていきます。

「白色タオル運動」とは

この家には救助を必要とする人はいないということを示すために、玄関や門扉など外から一目でわかるところにタオルを結びつける運動です。

【タオルの位置については下の写真を参考にしてみてください】



避難する際に、自宅の両隣の家にも、『無事ですか？』や『一緒に避難しませんか？』と声をかけてください。その際に、無事でしたら、タオルを、この家に住んでいる人は無事である意思表示をしてあげてください。

《いざという時の行動の流れ》

- ① 自分自身の身の安全の確保
- ② 家族が無事であれば、タオルを結びつける
- ③ 両隣に声をかけて安否を確認
- ④ 無事ならタオルを結びつけ、救助が必要なら、応援を求める
- ⑤ 速やかに避難する

※タオルは3日間ほどそのままにしておきましょう。

この運動を市民のみなさんで実践することで、災害を減らすことが出来ると考えています。どうぞ、ご協力をお願いします。